

## 第5学年 言語・数理運用科

### 第5学年の学習到達目標

- (1) 言語や数学的な表現などを用いて表現された様々なテキストを読んだり、数理的に処理したりして理解し、目的に応じて必要な情報を取り出すことができるようにする。(情報を取り出す力)
- (2) 取り出した情報を各教科で身に付けた知識や経験と関係付けながら、筋道を立てて考え、判断することができるようにする。(思考・判断する力)
- (3) 自らの考えや意見をまとめ、言語や数学的な表現などを用いて、目的や相手に応じて、理由を示し、筋道を立てて表現することができるようにする。(表現する力)

### 第5学年の主な学習内容

学期	単元名	学習のねらい	学習内容
前期	標識の秘密を探ろう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の標識から情報を読み取ることができる。</li> <li>・ 読み取ったことをもとに、標識を考え表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数の標識から情報を読み取り、制作者の意図を考え、それをもとに標識を考え表現する。</li> </ul>
	アストラムラインで楽しもう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運賃表、時刻表などの情報を読み取ることができる。</li> <li>・ 見学ルートなどを考え、図や数式を用いて自分の考えを表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 運賃表、時刻表などの情報を読み取り、見学ルートなどを考え、図や数式を用いて表現する。</li> </ul>
	ザ・広島ブランド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島市が推奨する「ザ・広島ブランド」のパンフレットから情報を読み取ることができる。</li> <li>・ おすすめの広島ブランドについて、カルタなどの短い言葉に表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広島市が推奨する「ザ・広島ブランド」のパンフレットを読み取り、カルタなどの短い言葉に表現する。</li> </ul>
	インターネットで検索したら・・・	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネットの疑似サイトからサイト制作者の意図を読み取ることができる。</li> <li>・ インターネットの安全で効果的な使い方をまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネットの疑似サイトからサイト制作者の意図を読み取り、インターネットの使い方をまとめる。</li> </ul>
後期	お好み焼きの材料を買いに行こう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告から制作者の意図を読み取ったり、情報を読み取ったりすることができる。</li> <li>・ 材料を買う計算を行うことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告から情報を読み取ったり、制作者の意図を考えたりして、材料を買う計算を行う。</li> </ul>
	給食の歴史を伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年表をもとに、給食について考えることができる。</li> <li>・ 自分の考えを本にまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食に関する年表をもとに、年代ごとの特色ある献立を並び替えることを通して給食について考え、給食の本に表現する。</li> </ul>
	広島の路面電車	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料から路面電車が再評価されている理由を考えることができる。</li> <li>・ 自分の考えをまとめ表現することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 写真やグラフなどの資料から情報を取り出し、路面電車が再評価されている理由を考え、表現する。</li> </ul>

## 評価の観点・方法

### (1) 評価の観点

- ① 目的に応じて情報を取り出します。
- ② 取り出した情報をもとに論理的に思考したり、批判的に考察、判断したりします。
- ③ 目的に応じて適切に表現します

### (2) 評価の方法

「言語数理運用科」では、情報を引き出す力、思考・判断する力、表現する力で評価します。ワークシートやプリントなどをファイルして、学習の記録を残していきます。

## 特色ある学習方法

- (1) 日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てます。
- (2) 子どもたちが自ら学習を進めていくことができるようにするために、広島市オリジナルのテキストを使用します。また、活動への見通しが持てるように、ワークシートも活用します。
- (3) 児童生徒が意欲的に学習に取り組み、言語や数理に係る知識や技能を日常生活において活用する能力を育成するため、身の回りの事象や地域・世界に見られる社会事象・自然事象を学習の対象として構成します。

## 使用教材等

活用型学力を育むためのカリキュラムが開発され、それを運用するためのテキストやワークシート、教材などを使用します。

## 留意事項

日常生活に見られる様々な事象について、テキストから目的に応じて必要な情報を取り出し、各教科等で身に付けた知識や経験と関係付けて思考・判断し、自らの考えを適切に表現する力を育てます。必ずしも、全てをやりきることを目的にしておらず、問題解決していくその過程を重視していきます。